2015年度「ぶんせき講習会」(基礎編その1)

「分析における統計手法 一統計の基礎と統計手法の実際について一」

主 催 (公社)日本分析化学会近畿支部,近畿分析技術研究懇話会

協 賛 (公社)化学工学会関西支部,(一社)近畿化学協会,(公社)日本化学会近畿支部,

(公社) 有機合成化学協会関西支部, 関西分析研究会

分析機器の近年の進歩はめざましく高性能化が進み,さらにはその操作性も簡便化しています。このため初心者でも測定データをたやすく得ることができるようになった反面,ブラックボックス化した分析機器からコンピュータ処理された測定データが「そのまま使える」数値として出力されるため,その値が「意味のある値」であるかどうかを吟味することや有効数字を意識するケースが少なくなったといえます。

そこで本講習会では、主に初心者(新入社員あるいは研究室配属直後の学生)を対象に、分析化学における基礎である「有効数字、測定データの統計処理、標準物質」を学ぶ、あるいは学び直すことを目的とし、4人の先生方に講演と演習問題の解説をしていただきます。

日 時 平成27年 5月8日(金) 10:30~17:00(受付10:00~)

場 所 大阪市立大学文化交流センター ホール (大阪駅前第2ビル6F)

(〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-60, TEL: 06-6344-5425)

<交通>JR 大阪環状線、東海道線「大阪駅」または地下鉄御堂筋線「梅田駅」下車、何れも徒歩約10分

【講習内容】

1. データ取扱いの初歩 —計測と有効数字— (10:30~11:20) 大阪大学大学院理学研究科 諏訪 雅頼

2. 繰り返しデータの統計の基礎 ―誤差と信頼区間― (11:30~12:20) 大阪大学大学院理学研究科 諏訪 雅頼

3. 各種検定の考え方と実際 (13:30~14:40) 京都大学大学院農学研究科 北隅 優希

4. 最小二乗法によるデータ解析 (14:50~16:00) 京都大学大学院工学研究科 西 直哉

5. 機器分析における標準物質(16:20~17:00)産業技術総合研究所永井 秀典

- *参加者には事前に電子メールにて PDF 資料を送付、必要に応じて当日に簡易コピーを 配布します。加えて、事前に演習問題を送付し、当日に講師が解答を解説します。
- *当日はテキストの配布は行いませんので、各自でPDFを印刷して持参して下さい。
- *関数電卓(もしくはパソコン)を持参してください。加えて、書籍「実験データを正しく扱うために」(化学同人)を持参することが望ましい。
- *講習会を受講し、所定の認定条件を満たした者には、日本分析化学会近畿支部「ぶんせき講習会受講認定証」を付与します。

参加费 主催·協賛団体所属会員 6,000 円, 学生 2,500 円, 会員外 10,000 円

定

員 70名(定員になり次第締切)

申込方法 参加ご希望の方は、下記に必要事項を明記のうえ、お申し込み下さい。なお、参加費

は銀行振込(「りそな銀行御堂筋支店普通預金 No.2340726 公益社団法人日本分析 化学会近畿支部 名義」)をご利用下さい。

*参加決定者には参加費の振り込みを確認後、参加証をメールにて送付いたします。 当日、この参加証を持参して下さい。

申 込 期 限 5月1日(金) (5月1日以降のキャンセルは不可)

申 込 先 公益社団法人 日本分析化学会近畿支部

〒550-0004 大阪市西区靭本町 1-8-4 大阪科学技術センター 6 階

TEL: 06-6441-5531 / FAX: 06-6443-6685 / E-mail: mail@bunkin.org

問い合わせ先 長谷川健(京大化研)htakeshi@scl.kyoto-u.ac.jp

※「基礎編その2」は6/26(金)、於: 堀場製作所(京都)、「電子天秤・pHメータの原理と使い方、等」、

「実践編-第62回機器による分析化学講習会-」は7/24(金),於:島津製作所(京都),

「発展編」は日程未定,於:兵庫県立大学ニュースバル放射光施設,「シンクロトロン放射光を利用した材料分析」をそれぞれ予定しています.

2015 年度「ぶんせき講習会」 基礎編その1 参加申込書

(H27)

氏 名				所属団体	ž	
勤務先						
所 属						
	₹					
所在地	TEL E-mail			FAX		
送金内容	参加費	円_	銀行振込	月	日送金 (予定)	□ 請求書 要